

令和 4年 3月 20日

各支部長 様
各役員 様

栃木県卓球連盟会長 関 則男
(公印省略)

第72回全日本実業団卓球選手権大会栃木県予選会の開催について (コロナ禍の状況により大会要項が変更する場合があります。)

このことにつきまして、下記要項により開催いたします。本年も多数参加され本大会で活躍されますよう、特段のお取り計らいお願いいたします。

記

- 1 名 称 第72回全日本実業団卓球選手権大会 栃木県予選会
- 2 日 時 令和 4年 4月 23日(土) 午前9時00分集合
- 3 会 場 清原体育館
宇都宮市清原工業団地1-4 全日本クラブ選手権予選会と同会場
- 4 主 催 栃 木 県 卓 球 連 盟
- 5 競技種目…①男子団体 ②女子団体
- 6 本大会出場チームと試合方法
 - (1) チームは 監督1名、コーチ1名、選手4名～6名を登録し、4シングルス1ダブルスで編成し、3番目にダブルスをおき、3点先取法により行う。又、各選手は単複に重複して出場することができるが1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。
(3番のダブルスは3ゲームマッチとする。)
 - (2) 外国籍の選手は全種目とも、各試合で単・複いずれか1回のみ出場とする。
 - (3) 競技は、第1ステージはリーグ戦、第2ステージはトーナメントで行われる。
※ この栃木県予選会は、リーグ戦を原則として勝敗を決める。
- 7 参加資格 栃木県卓球連盟及び日本卓球協会登録者でかつ有段者で、下記に該当するもの。
 - (1) チーム編成は、原則として同一都道府県内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校(以下団体という)単位とし、令和4年4月30日以前から引続き、当該団体に正社員、正職員、契約社員(1年以上の契約)または嘱託(1年以上の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする。(学校の場合、学生、生徒を除く)
 - (2) (1)の条件でチーム編成ができない場合は、同一都道府県内及び他都道府県にある同一名のつく支局・支店及び各工場等とチームを統合してもよい。(チーム名にA, B, などを冠したものは同一チームと見なす)。その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場(予選会を含む)している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。
 - (3) (2)を適用する団体は、各都道府県の予選会及び本大会への申込書にその旨を明記すること。

なお、チーム編成に不正とみなされることがあった場合は失格とすることがある。

(4) 推薦出場チーム

男・女共、日本リーグ1部・2部の全チーム

本大会出場枠 男子 3チーム・女子 3チーム

8 競技ルール 現行の日本卓球ルールによる。

9 使用球 J T T A公認プラスチック球40mmホワイトとする。

10 申込み方法及び締切

令和4年4月15日(金)午後5時までに申し込む。(電話・口頭不可)

〒320-0806 宇都宮市中央2-1-2 イシザキスポーツ内栃卓連事務局宛

表に『全日本実業団予選申込書』と朱書し申し込む。

栃卓連 ホームページ <https://tochigi.ltta.jp/>より

ダウンロードした申込書を使用し、原本を郵送すること。

郵送とは別に寺内好子まで ymt21@globe.ocn.ne.jp データを送る。

11 組合せ 4月18日(月) 5時半から 同所で県卓連役員が行う。
又、全日本クラブ予選組合せも行う。

12 参加料 1チーム1種目 5,000円 当日、朝会場で

13 その他

(1) この予選会に出場しないチームは、本大会出場への推薦はしない。

(2) 予選会の結果、県代表になったチームは、本大会参加料 50,000円を当日納入されたい。

(3) 代表になる選手は、有段者であること。

14 諸注意

(1) 大会参加申込にあたっての留意事項を確認してください。

(マスクを準備し、競技中以外は着用してください。)

(2) 健康チェックシートを提出してください。

(3) 無観客試合としますので、選手・監督・コーチ・引率者(2名まで)・競技役員のみ
の入場となります。

(4) 競技開始前の会場練習は密を避けるため禁止とします。

<第72回全日本実業団卓球選手権大会 概要>

期日・会場 令和4年6月30日(木)~7月3日(日)

徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61番地 電話 088-685-3131

徳島県アミノバリューホール(鳴門県民体育館)

県代表数 男女各3チーム

※ 要項不明問合せ先

副理事長 久保井圭子(090-4969-6682)